

2022 年度福井大学遠赤外領域開発研究センター共同研究成果報告会プログラム

日時：令和 5 (2023) 年 3 月 9 日 (木) 13:30~16:45

会場：オンサイト（福井大学遠赤センター 5 階コロキウム室）とオンライン（zoom）のハイブリッド開催

【前半】

座長：古屋岳（福井大学）

- (1) 13:30~13:35 開会挨拶 共同研究委員会委員長 栗島史欣（福井工業大学）
- (2) 13:35~13:50 ミリ波照射によるコムギの応答機構のタンパク質科学的同定
小松節子（福井工業大学）
- (3) 13:50~14:05 シリコンにおける励起子ポーズ・アインシュタイン凝縮の探索
守安毅（福井大学）
- (4) 14:05~14:20 反強磁性薄膜の THz 分光
森山貴広（京都大学）
- (5) 14:20~14:35 プリンテッドエレクトロニクス技術を用いた MACS 法用内部コイルの作製と NMR 測定における感度向上に関する研究
藤井裕（福井大学）（代表：泉小波（産業技術総合研究所））
- (6) 14:35~14:50 遠赤外分子レーザーによるニュートリノ崩壊光子検出器用光学系の開発
吉田拓生（福井大学）
- (7) 14:50~15:05 紫外光ポンプ THz 波プローブによる励起子 - フォノン相互作用の解明
太田薫（神戸大学）（代表：富永圭介（神戸大学））

15:05~15:25 休憩

【後半】

座長：藤井裕（福井大学）

- (8) 15:25~15:40 高強度 THz 帯電磁波の非熱的および熱的生体作用の解明
鈴木敬久（東京都立大学）※
- (9) 15:40~15:55 テラヘルツ波を利用した時間分解ナノ分光イメージング手法の開発
早澤紀彦（理化学研究所）※
- (10) 15:55~16:10 ナノ構造 Si:P デバイスの磁気共鳴と量子情報への応用
福田昭（兵庫医科大学）※
- (11) 16:10~16:25 ジャイロトロン ESR 法による整数スピン系金属タンパク質の信号検出
堀谷正樹（佐賀大学）※
- (12) 16:25~16:40 ジャイロトロンを用いた多周波力検出 ESR 測定システムの開発
高橋英幸（元 神戸大学）※
- (13) 16:40~16:45 今後の共同研究について 遠赤センター長 谷正彦（福井大学）

16:45 終了

（※はオンライン講演）